

花のまちづくり活動事例発表



2020年度 第30回全国花のまちづくりコンクール

兵庫県淡路市 「水仙の丘」井上善人

水仙の花咲く公園島淡路をめざして - 1

活動のきっかけと特徴

☆ 老後のセカンドライフをどうするか・・・？

☆ 時は「あわじ花回廊計画」など緑花推進の機運

① 経験を生かしての花づくりを決意！

（役所勤務時代に住民のみなさんと花いっぱい運動をやってきた）

② 花の名所をつくり「公園島淡路」の一助に・・・！

（廃園と化していたみかん園跡地4000㎡を花園にしようと・・・）

③ 淡路で水仙の花を長期間楽しんでもらえるよう！

（既存の灘地区水仙郷は1～2月、3～4月に咲くラッパ水仙の丘に・・・）

④ 趣味を生かしたクラフト教室開催

（里山保全を兼ねて竹材の有効利用として「竹工作」の体験教室も・・・）

水仙の花咲く公園島淡路をめざして - 2

水仙の丘の概要と経緯

☆ 淡路島の「伊弉諾神宮」に程近い丘陵に位置

☆ みかん園跡地の斜面地4000m²に水仙を植栽

① 1997年～第一歩1000球の水仙球を植える

（園の整備、水仙の分球・植え付けを毎年ひたすら繰り返す）

② 2008年～「あわじ花へんろ」第48番札所に・・

（丘に植えた水仙が評判となり淡路の花の景勝地として指定される）

③ 2010年～13年間植え続けて水仙の丘が完成

（2012年～テレビ他マスコミに取り上げられ島外からの来園客急増）

④ 2015年～淡路花博15周年サテライト会場に・・

（「花づくり交流IN水仙の丘」を開催・・・貸花壇を始めるきっかけとなる）

水仙の花咲く公園島淡路をめざして - 3

交流からの発展・広がり(一例)

2016
水仙の丘
貸花壇友
の会創設

- 活動に共鳴した方々が友の会創設→輪が広がる
- 育てた球根を持ち帰りそれぞれの自宅・道端・公園などに植栽

クラフト教室
・竹工作
体験教室

- 教室で楽しく体験してもらう
- 共に学んだ人達が→次へと
- 自分の取り組みが同志を通じて世に広がる

■水仙の丘 - 1

全景



■水仙の丘 - 2

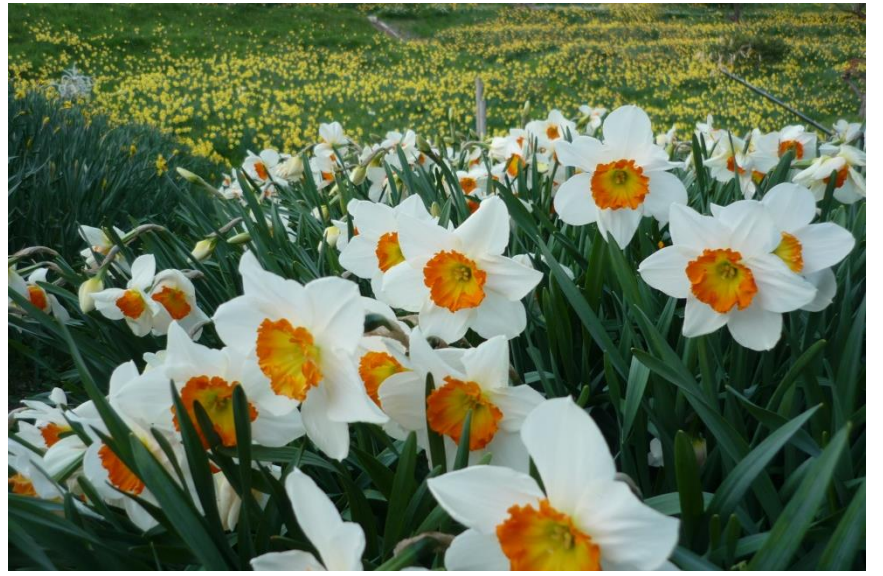
全景



17品種10万本を植栽

■水仙の丘 - 3

全景



■水仙の丘 - 4

入り口案内板



「あわじ花へんろ」第48番札所

■水仙の丘 - 6

南西下段から



■水仙の丘 - 7

南東下段から



■淡路島100景に選定され記念切手に・・・



■水仙の丘ご来園・・・

スイセン摘み取り体験



青空の下で演奏



散策



■ 貸花壇友の会

ボランティアで手伝って
ださっている・・・



友の会メンバーと・・・

←貸花壇1区画5㎡無料

■ 管理作業風景



スイセン球根掘り上げ



スイセン球根植え付け



■ 自然との共生

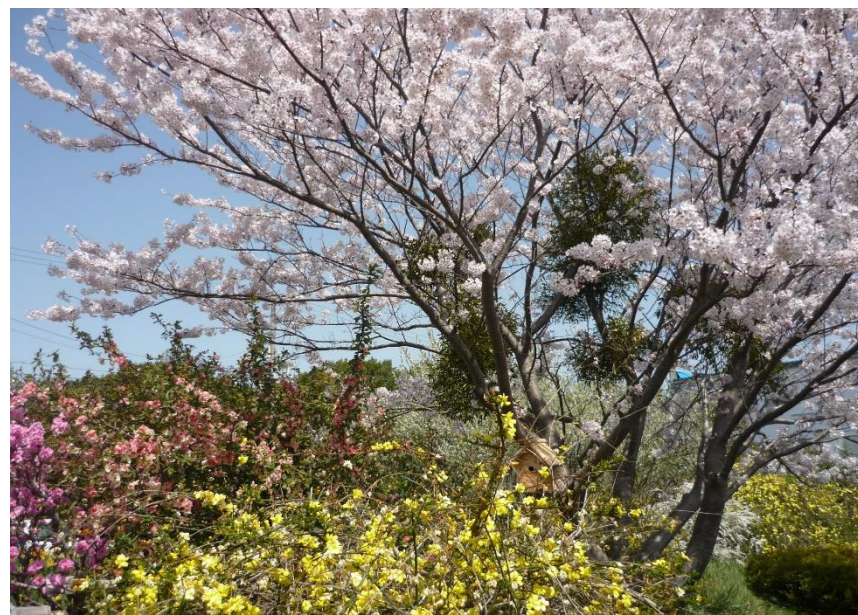
野鳥がたくさん集まりの心地いい
さえずりが聞こえます



野鳥のエサ台

小鳥の子育ても見かけられます

小鳥の巣箱も設置→



早春を飾る花木もいろいろ



■クラフト作品を各所に配置

環境に配慮した創作



竹飛行機

ししおどし→



ペットボトル風車



■設備も手づくり



竹製ベンチ他



展望テラス↑

休憩用テント↓



■ 放置竹林対策で始めた竹工作 - 竹と遊ぼう！体験しよう！



学校に出向き教室開催



小学生に体験教室開催



■竹工作体験

ひょうごまちなみガーデンショーに出展



来園の方に体験教室開催

クラフト教室で講師として指導



■水仙交流 - 1



豊岡市チューリップ祭り交流植栽
旧但東町会場周辺



淡路市・宍粟市交流記念植栽 - 1



■水仙交流 - 2

淡路市・宍粟市交流植栽 - 2



■水仙交流－3「こころの復興」水仙の丘から福島へ

南相馬市小高区大富地区(東日本大震災被災地)訪問～水仙の植栽



■水仙交流－4（震災地被災者交流-2）

「メモリアル花壇」づくり完了



復興を願っての交流会



■水仙交流－5

淡路市郡家川沿いに地元小学生たちとスイセン植栽



■水仙の丘 お出迎え・お見送り

多くの人との感動の出会いが……



■水仙の丘・・・ご来園ありがとうございます



記念撮影

ご覧いただきありがとうございました！

公園島淡路を目指して23年・・・多くの人との出会いに感謝しています

これからも健康に留意して水仙の丘を管理し、花好きの皆様方のため、また地域の活性化につながることを念じながら・・・水仙の花を咲かせ続けたいと思います

水仙の丘 井上義人(79歳)